K-G-93 号 窯 跡 モ デ ル

上のボタンをクリックすると各項目の先頭ページを表示します。 ボタン表示では、OS及び「Adobe Reader」のバージョンにより正常に作動しない 場合があります。よって「しおり機能」をご利用ください。

注意 1 しおり機能で「3Dモデル(起動)」以下のしおりは、3Dモデル起動時に利用できます。

注意 2 3 Dモデルについて

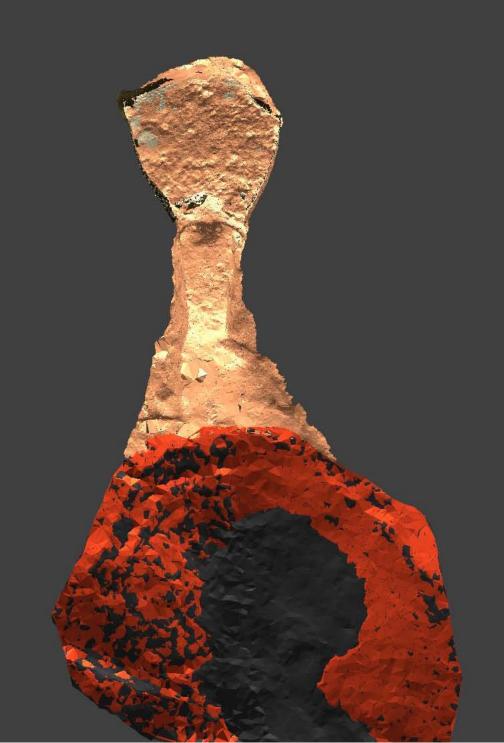
3 Dモデルの機能は、各OS対応の「Adobe Reader」とコンピュータ環境により機能・表示において正しく機能・表示されない場合があります。 現時点では、MacOSにて断面表示及び半透明表示が正しく機能しないことがあります。最新の「Adobe Reader」をインストールする事やコンピュータ環境を変える事で改善する場合があります。

2009年2月

企画:愛知県埋蔵文化財センター

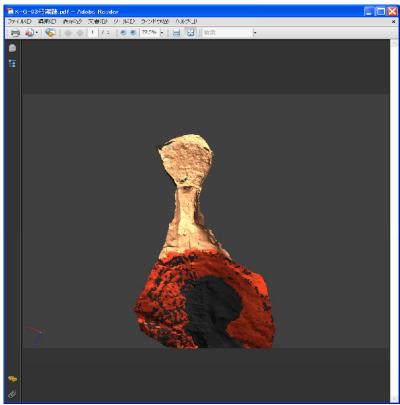
製作:株式会社 イビソク

※3Dモデルを利用する場合は、最新の「Adobe Reader」が必要です。 最新の「Adobe Reader」はAdobe社のHPから入手できます。 「Adobe Reader」についてのご質問はAdobe社へお願いします。



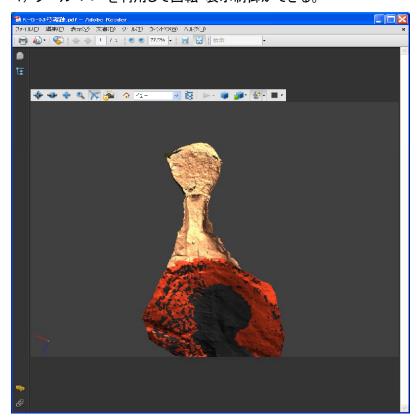
3Dモデルのマニュアル ①

- ① 3Dモデルの起動方法
 - 1) 3Dモデルのページを表示させる。
 - 2) 図形の何処かをクリックすると、3Dモデル・ツールが起動する。



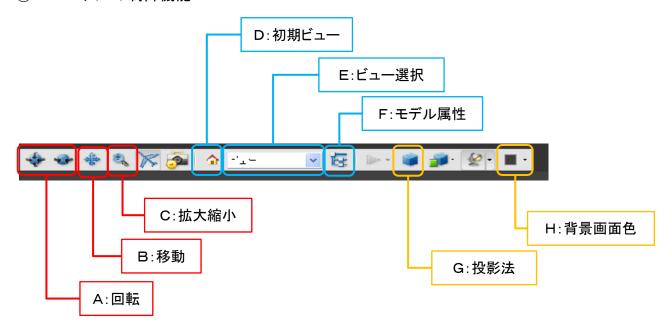


- 3) 3Dモデル用のツール・バーが表示される。
- 4) ツール・バーを利用して回転・表示制御ができる。



3Dモデルのマニュアル ②

② 3Dモデルの制御機能



ツール・バーのボタンをマウスでクリックすることで、各機能が利用できる。

● 3Dモデルの制御

A:回転 ---- マウスの動きで、3Dモデルを回転(左ボタンのドラッグ)

B: 移動 ---- マウスの動きで、3Dモデルを移動(左ボタンのドラッグ)

C: 拡大縮小 ---- マウスの動きで、3Dモデルを拡大縮小 左ボタン上へドラッグで拡大、下へドラッグで縮小

● ビュー制御・レイヤー制御

D:初期ビュー ---- 起動時の表示に戻す(位置・レイヤーとも)

E:ビュー選択 ---- 設定されている表示にする(位置・レイヤーとも)

F:モデル属性 ---- 左の情報窓にモデルのレイヤーを表示、表示・非表示の制御ができる レイヤー構造は「③ レイヤー構造」を参照

● 画面制御

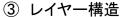
G: 投影法の切り替え ---- ボタンをクリックするごとに投影法を切り替ええる

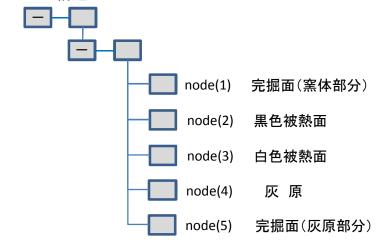
H:背景画面色 ---- 画面背景色の設定

その他にモデルの表示方法やライティングの変更ができる。今回は特に使う必要がありません。

E:ビュー選択は、しおり機能でも利用できる。

3Dモデルのマニュアル ③





レ点BOXをクリックすることで、表示・非表示を制御できる。

④ 諸情報

- 1) 3Dモデルを利用するには、最新の「Adobe Reader」を用意ください。
- 2) 3Dモデルの利用できるOSは、WindowsとMacのOS以外でも3Dモデルに対応した「Adobe Reader」が公開されていれば利用できます。
 - ※利用できるOSはAdobe社のHPを参照ください。
- 3) 企画:愛知県埋蔵文化財センター

製作:株式会社 イビソク 製作年月:2008.12









